

—

—

—



株主のみなさまへ



特集：日本軽金属グループの戦略的事業分野の取り組み



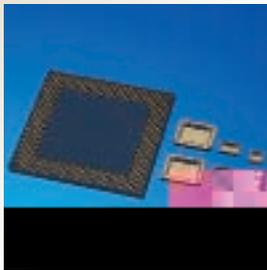


鉄道関連では、新幹線の700系のぞみ型車両にダブルスキン構造の大型押出型材が採用されているほか、地下鉄大江戸線の車両にはFSW（摩擦攪拌溶接）により接合された大型押出型材が用いられています。また、特殊な塗装（スーパーハードコート）により表面硬度を高めた窓キセ（窓わくのカバー）が通勤車両（JR総武線、常磐快速線および山手線）向けとして採用されています。

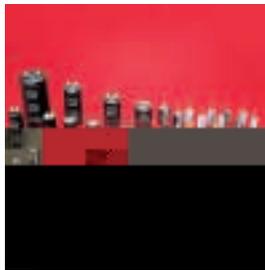
トラック関連では、ボディのアルミ化率を大幅に向上させ軽量・高強度を実現したアルミウイングボディを始め、高まる保冷化ニーズに対応し、冷蔵、冷凍などの温度管理車など、ラインナップの充実を図っています。

電機・電子分野

セラミックパッケージ



アルミ電解コンデンサ



この分野の主力は、コンデンサ用高純度アルミ箔事業です。日本軽金属グループではアルミニウムの製錬から高純度アルミの精製、圧延、製箔、そしてエッチングした箔の化成処理をおこなっています。

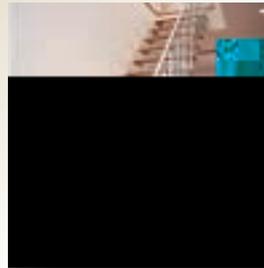
日本軽金属グループではこれ以外にも半導体や液晶製造装置向けの高精度の厚板やアルミナを用いたIC基板用のセラミック、コピー機用の感光体ドラムなど、各種の製品を取り扱っています。

新製品としては、非接触型ICカードに採用された回路箔

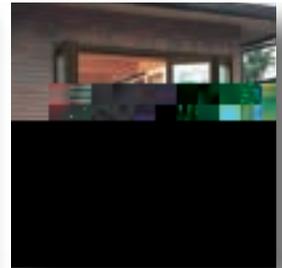
のほか、PDP（プラズマディスプレイ）向け電磁波遮断フィルムなど、用途が拡大しています。

建材分野

アルミ製室内階段



CBシリーズ



建築基準法の改正に伴う国土交通省の告示（平成14年5月）によって、アルミニウムは、柱・梁・階段などの建築主要構造部材として鋼材・木材・コンクリート等と同等に使用できるようになりました。

既に平成14年5月より住宅メーカー向けにアルミ製室内階段の納入を開始しましたが、一般の施主様や工務店・設計事務所等より販売を希望する声が強く、それらの声に対応する形で平成15年9月よりオリジナルデザインのアルミ製室内階段の販売を開始いたしました。

また、一般建材分野でも、アルミの素地表面に独自の電気化学的な表面処理「CB（ケミカルブラスト）処理」を施した、新しいアルミ建材「CBシリーズ」を開発いたしました。落ち着いた質感、傷がつきにくく、あたたかみのある手触り感など今までのアルミにはない優れた特長を持っています。窓、玄関ドア、門扉などの住宅建材やエクステリア商品として、新日軽(株)が平成15年10月より販売を開始いたしました。

連結財務諸表

科目	平成15年 9月中間期	平成15年 3月期	増 減 (は減少)	平成14年 9月中間期	科目	平成15年 9月中間期	平成15年 3月期	増 減 (は減少)	平成14年 9月中間期
資産の部					負債の部				
流動資産					流動負債				
現金及び預金					支払手形及び買掛金				
受取手形及び売掛金					短期借入金				
たな卸資産					一年内償還社債				
その他					その他				
貸倒引当金					固定負債				
固定資産					社債				
有形固定資産					長期借入金				
建物及び構築物					退職給付引当金				
機械装置及び運搬具					役員退職慰労引当金				
工具器具備品					連結調整勘定				
土地					その他				
建設仮勘定					負債合計				
無形固定資産					少数株主持分				
投資その他の資産					少数株主持分				
投資有価証券					資本の部				
その他					資本金				
貸倒引当金					資本剰余金				
資産合計					利益剰余金				
					土地再評価差額金				
					その他有価証券評価差額金				
					為替換算調整勘定				
					自己株式				
					資本合計				
					負債・少数株主持分・資本合計				

総資産

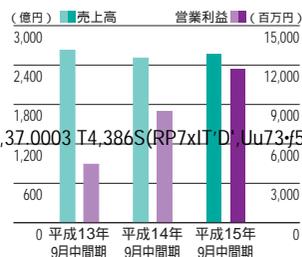
連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	平成15年 9月中間期	平成14年 9月中間期	増減 (は減少)	平成15年 3月期
売上高	257,113	250,754	6,359	514,042
売上原価	202,236	200,382	1,854	410,449
売上総利益	54,877	50,372	4,505	103,593
販売費及び一般管理費	43,162	41,903	1,259	83,507
営業利益	11,715	8,469	3,246	20,086
営業外収益	2,828	3,988	1,160	8,916
受取利息	45	59	14	122
連結調整勘定償却額	1,314	2,024	710	4,386
持分法による投資利益	—	183	183	987
その他の営業外収益	1,469	1,722	253	527
営業外費用	7,172			250
支払利息	2,804			37,000
持分法による投資損失	111			14,386
過年度退職給付費用	1,072			8,000
その他の営業外費用	3,185			7,356
経常利益	7,371			12,000
特別利益	3,686			9,000
固定資産売却益	3,114			6,000
投資有価証券売却益	572			3,000
特別損失	1,898			
投資有価証券評価損	1,898			
特別退職金	—			
固定資産除却損	—			
役員退職慰労引当金繰入額	—			
税金等調整前中間(当期)純利益	9,159			
法人税、住民税及び事業税	2,404			
法人税等調整額	1,613			
少数株主利益	421			
中間(当期)純利益	4,721			

売上高・営業利益
売上高は、前年同期比63億59百万円増の2,571億13百万円となりました。営業利益は、排ガス規制によるパン・トランク架装事業の好調と建材事業の利益改善などにより、前年同期比32億46百万円増の117億15百万円となりました。

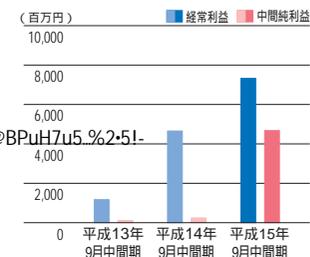
売上高・営業利益



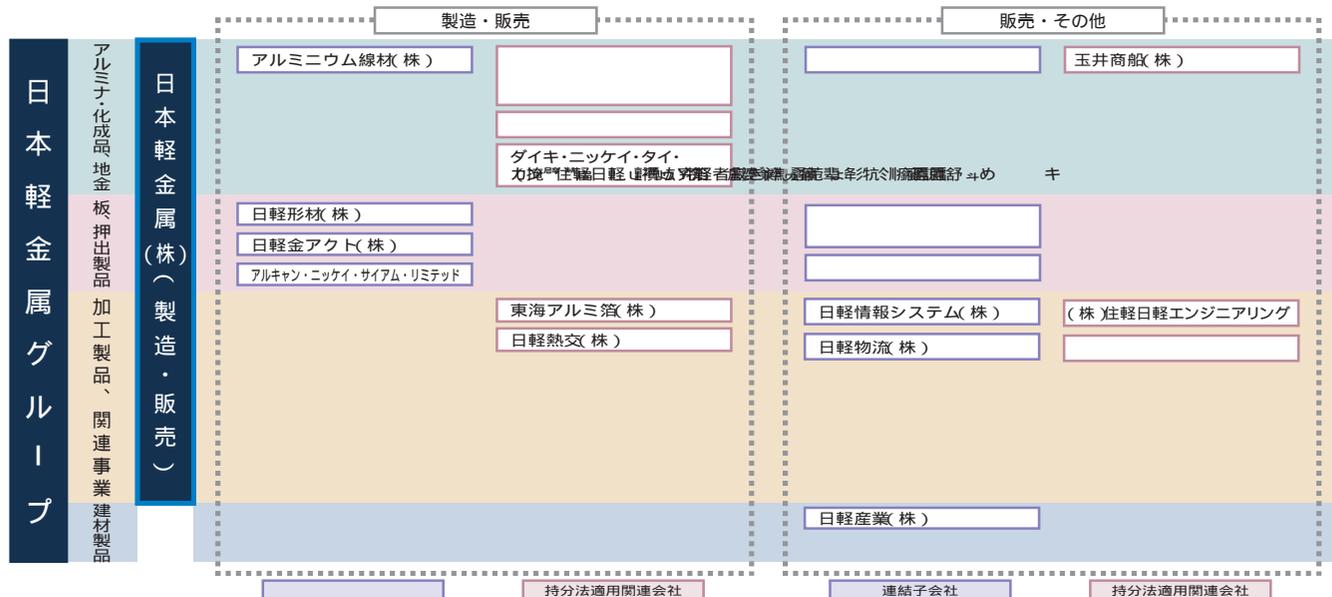
経常利益・中間純利益

経常利益は、前年同期比27億25百万円増の73億71百万円となりました。中間純利益は、特別利益として遊休土地の売却などにより、前年同期比44億82百万円増の47億21百万円となりました。

経常利益・中間純利益



日本軽金属グループは当社、連結子会社103社、持分法適用関連会社21社で構成されております。主要な会社は次のとおりです。(平成15年9月30日現在)





单独財務諸表

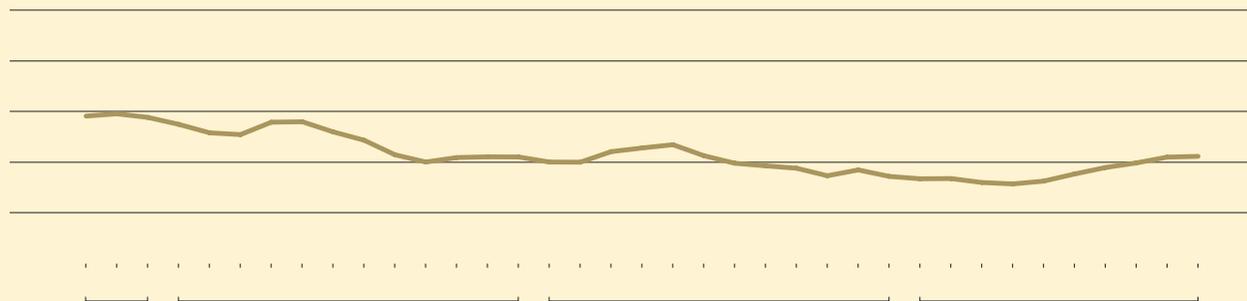
日本軽金属㈱は中期経営計画にもとづく収益力強化の一環として、平成15年9月に、経済成長が著しい東南アジア・中国地域の関連会社の再編を発表いたしました。

従来当社は、アルキャン・ニッケイ・アジア・ホールディングズ社（以下「ANAH」^{注1}）を通して、東南アジア・中国地域における関係会社の株式を保有しておりましたが、今後の東南アジアにおけるアルミニウム需要拡大に対応し、当社が保有するANAHの株式を先方に譲渡し、ANAHが保有するタイ国のアルキャン・ニッケイ・サイアム社^{注2}の株式100%と、中国のノンフェメット・インターナショナル・アルミニウム社^{注3}の投資持分18%を当社が直接保有することとしました。

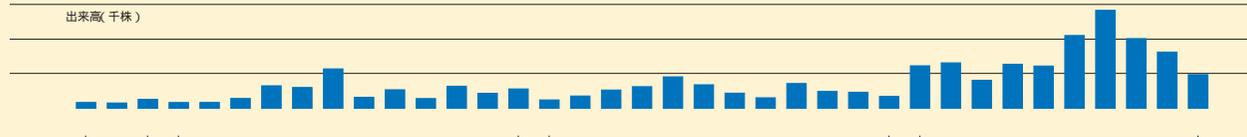
会社概要 (平成15年9月30日現在)

当社株価(円)

日経賞 初驛



出来高(千株)





株主メモ
